

東芝深谷

[第38号]

OB会会報

OB会事務局

048-572-9797 長尾 暢也 宅

ホームページ <http://www.lets-happy.net/toshibaob/>

新年のご挨拶



会長

長尾 暢也

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

能登半島地震で被害のあわれた方に心よりお見舞い申し上げます。

令和5年度総会にて会長職を拝命し、再任4氏（白井正明・林正孝・小山進・大江久）に加え新任4氏（加藤治男・近藤有二・澤井一郎・瓜生三治）を迎えた新体制にてOB会活動を推進しております。

コロナ禍の3年間は書面による総会開催でしたが、4年振りの総会に101名が出席され、総会後の懇親会に85名が参加されました。久しぶりの再会を楽しむことができました。

11月末に3年振りの研修旅行を開催し、27名の参加で好天にも恵まれ楽しい一日を過ごしました。

また、福祉イベントボランティア『ひまわり』は3年振り開催の深谷市福祉健康まつりに出店するとともに、「はばたき支援学校」から文化祭の駐車場整理の依頼があり徐々に

活動を再開し始めました。また、各同好会も工夫をしながら活動の本格化を図っております。

会員平均年齢は79.5歳（元日現在）となりますが、多くの方が趣味や地域活動で活躍されている一方、体調不良によりOB会行事に残念ながら参加できないと言う話も増えてまいりました。今年は令和7年度以降のOB会活動のあり方について検討したいと思っておりますのでご意見を寄せください。

末尾になりますが、会員の新型コロナ感染も散見され、またインフルエンザが猛威を振るっております。くれぐれも感染に気を付けてお元気にお過ごしください。

青淵公園イルミネーション活動に毎年ボランティア参加されている倉田武様の投稿写真を紹介します。



青淵公園（深谷市）
イルミネーション

趣味・嗜好等の活動状況

詩吟・俳句・短歌・川柳



遠藤 勝治

さて私が退職して早や20年が過ぎ去り、改めて時の流れの早さを実感している今日この頃です。

私は詩吟を趣味にしています。

退職後から始め、現在も続けており時間を見つけては毎日の様に口ずさんでいます。大会にも出場しています。

令和5年5月1日東京杉並公会堂で行われた関東地区大会（全国大会競吟予選会）に私は独吟漢詩の部に出場し、「吟題・遇漢 作者・勝海舟」を吟じました。予選出場者110名、予選通過者10名、審査は厳しく残念ながら予選通過はできませんでした。

私の所属は公益社団法人日本詩吟学院です。お腹から声を出す、母音でのばす等健康にも良いので続けて行きたいと思います。また、詩吟と俳句、短歌、川柳、漢詩、絶句は、

切っても切れない関係が有り、その
時々の風物詩、四季、時事等、思い
ついた句を上毛新聞、各地の俳句会
やJA伊勢崎の月刊誌「飛翔」など
に投稿し、掲載されるのを楽しみに
しています。

(俳句)

曇ぼっち中のぬくもり寒牡丹

(短歌)

百舌鳥鳴きて霜降近し肌寒く

高鳴き声きく畑畦の道

(川柳)

よく動き食べ寝て笑い白寿まで

東芝合唱団等について



西方路 明

東芝及び関連会社を66歳で退職し
早や13年です。現在続けている私の
趣味について恥ずかしながら紹介さ
せていただきます。

まずは学生時代から続けてきた合
唱です。本社に転勤した時、東芝合
唱団に入団し、現在もOBとして参
加しています。来年3月に東京大田
区民ホールで第27回定期演奏会の
予定です。5年ぶりの開催です。

モーツァルト「レクイエム」と高田
三郎の組曲「水のいのち」を歌いま
す。基本的に毎週土曜日、東京また
は神奈川の公共施設での練習です。
2003年にはヨーロッパ演奏も経
験しました。

新しく始めた趣味は、退職後通っ
た「彩の国いきがい大学」で始めた
水彩画制作、オカリナ演奏、ハイキ
ングです。卒業後、サークルを結成
約10年活動を続けています。

水彩画は月2回の写生会と年1〜2
回の作品展示会、オカリナも月2回
の練習会と年1〜2回の演奏会を開
催しています。

その他数年前から近くのスポーツ
ジムに通っています。慣れると快適
です。この年齢、衰えつつある、脳
と体力の活性化のためにも、楽し
みながら趣味を続けたいと思います。

ウクレレとの26年



大西 一弘

ウクレレとの出会い

定年を迎える数年前の1997年
の春の事です。

日舞に加えフラダンスもやっていた
家内が、友人のご主人がウクレレ教
室を始めると聞いて来て、何か楽器
をと思っていたので、教室の第1号
の生徒になったのが出会いです。

東芝深谷OB会総会で演奏

2006年5月27日です。この演
奏の機会を頂いた事は、教室の歴史
にとっても、ウクレレとフラダンス
で出演させて頂いた私達にとっても
最高の思い出になっており、心から
感謝しております。



第16回東芝深谷OB会
演奏風景

ウクレレとは

ウクレレは小さくて可愛い楽器
で簡単な曲なら直ぐ弾ける様にな
ります。ベッドの上でも弾けます。
興味の有る方は是非ご連絡下さい。

ボランティア演奏で楽しい交流

2004年からは、市内や近隣
の福祉施設や地元自治会のふれあ

いサロン等にボランティア演奏に同
って楽しい交流を続けております。

同好会活動状況

グラウンド・ゴルフ同好会



代表幹事

黒瀧 三男

会員数 男子27名、女子10名の
37名です。毎月第1、3週木曜日
東公園での練習会と年2〜3回大会
を行っています。

4月23日総会及び第1回大会は参
加者31名で優勝高田凱弘、準優勝
今野勝男、第3位斉藤安守。

8月3日の第2回夏季ミニ大会は参
加者22名で優勝格井原千尋、準優
勝今野勝男、第3位高野初江。

12月の第3回大会は、全員で楽し
める様に餅大会で、各自で餅など持
ち寄りこれを賞品にして大会を行
いました。

グラウンド・ゴルフは、何時でも
何処でもできる、ルールも簡単で誰
でもできるスポーツと言われている
です。常時良い成績は出ない奥行き

の深いスポーツですが、市の大会や埼玉県大会等で上位入賞される仲間も多くいます。

グラウンド・ゴルフ同好会役員の中には深谷市・熊谷市の協会役員としても大活躍している人が多くおります。

高齢者が多くなる中で90歳代の先輩3名も楽しくやっております。先輩たちを見習い、健康管理等をしながらか1年でも永く多くの人達と楽しく過ごされる事を望んでおります



第1回大会（4月23日）

軽ハイキング同好会

代表幹事

高橋 建夫

会員数は20名ほどで皆さん高齢の

為、登り坂を歩く距離の少ない所を選びハイキングを行っています。

今年はコロナ禍も一段落し、春は前々から計画していた越生町五大尊つつじ公園としました。参加者は12名、当日は天気も良く、つつじも満開の中、皆さん楽しんでいました。

秋は、秩父、小鹿野町両神、丸神の滝で行う事としました。参加者は多く16名、秩父電鉄・三峰口迄行き、町営バス途中乗り換え、滝前下車徒歩20分ほど、旧滝前分校前通り、

「丸神の滝」の前で



古い橋を2か所渡り、急坂を登ると滝前の広場に出ます。広場にはベンチが有り滝を見ながら昼食、記念写真を撮ったりしました。丸神の滝は日本滝百選に選ばれた名瀑で、全長70メートル。岩肌を滑るように流れ落ちる白糸の様な美しさで、私も

3回目ですが見飽きない、素晴らしいに参加した皆さんも満足の様子。又、来年も行つ予定です。

将棋同好会

代表幹事

佐藤 勇三



私がOB会将棋同好会に入会したのは、平成10年ですが当時は会員数30〜40人と多くの仲間がおり、トキワクラブでワイワイ賑やかにやっていたのを思い出します。

平成25年度頃から会員が減少して現在常時参加者は7〜8名です。場所も幡羅公民館会議室で活動しています。月1回の局日を楽しみにして厳しい(?)ルールは厳格で、時計を採用し、持ち時間25分で時間切れ負け(時計の押し忘れ)二歩程度度々ハブニングが起きます。

1日5局の対戦で、勝敗は点数化して記録、毎月担当役員が昇段・降級を駒打ちルールによって判定し、ハンデ戦にしています。賞品は全員に行きわたる様にしています。

月1回第1水曜日(1月・5月は第2水曜日)午後1時から、興味がある方は入会歓迎です。

ある方は入会歓迎です。

月1回ではありますが、同じ趣味を持つ仲間の顔を見て、元気にしている事を確認し合い、「来月もよろしくね!」と声を掛け合いながら活動しています。



将棋対局風景

日帰り研修旅行

副会長

近藤 有二



今年度の日帰り研修旅行は東京の警視庁交通管制センター及び気象科学館の見学に加えて、とげぬき地蔵尊参拝と巣鴨地蔵通りの散策を行いました。

交通管制センターは東京の道路交通に関する情報の収集・分析及びその提供を行うほか交通渋滞解消のため信号機調整などを行っている施設

です。

さすがに東京の主要道路を監視しているだけあってセンター中央のモニターは大型で迫力満点でした。案内者の方が丁寧に説明してくれたので運用システムに関する理解度も深まりました。

気象科学館は令和2年7月に港区虎ノ門にリニューアルオープンしています。気象や地震の観測機器があり防災知識について学べる装置が揃っており防災意識も高まりました。



警視庁交通管制センター

今回は少し欲張った旅程でしたが皆さんの満足した表情を見る事ができました。4年ぶりの主要イベントでしたが、今後皆さんに喜んでもらえるように役員一同検討してまいります。

特別寄稿

中国起業の苦労話について



三浦 強

中国との関わり

私が初めて中国に行ったのは、1994年12月。東芝深谷工場のモーター自動化ラインの中国遼寧省大連にある「東芝大連社」への移管の出張でした。

2002年3月、東芝を52才で早期定年退職。その年の6月に大連へ。大連生活22年目に入っています。その間、中国人の会社経営者に騙され、3回も会社が変わっています。

現在は2014年に個人で「大連艾姆泰克信息技术有限公司」（略称・・・大連Mtech）というシステム

開発会社を設立し、10年目を迎えています。

文化・習慣の違い

初めて大連のシステム開発会社を設立して、感じたのは中国の文化・習慣を理解しないと社員を思うように動かすことができないということでした。

社員は大半が大卒以上の頭のいい中国人ですが、日本人のような働き方をしてもらえません。なぜなら、中国では小学校から大学まで共産党教育で、我々日本人みたいな自由な発想を持つことが許されない教育を受けているからです。だから上司の命令で言ったことだけは行動しますが、それ以上の事はやりません。

社員教育を実施

中国人社員の考え方を変える為にリーダー以上の社員に教育を実施しました。教育後は、動いてくれるようになり、会社全体がよくなりました。現在の社員とは、15年以上一緒に働いています。

「頑張らなくていい。具体的な行動を！」していきます。（東芝の先輩から頂いた言葉）

令和6年の主な行事予定

〇グラウンド・ゴルフ大会

予定日 3月14日（木）

詳細は別紙案内を参照下さい。

〇東芝深谷OOB会総会

予定日 5月25日（土）

4月、開催案内を送付します。

令和5年中にご逝去された方々

| | |
|---------|---------|
| 春山 輝男 様 | 令和5年4月 |
| 仙波 照男 様 | 令和5年5月 |
| 竹中 滋男 様 | 令和5年5月 |
| 岩井 啓峰 様 | 令和5年6月 |
| 金岡 泰周 様 | 令和5年7月 |
| 神山 亨 様 | 令和5年7月 |
| 大厩 隆興 様 | 令和5年8月 |
| 斉藤 安守 様 | 令和5年12月 |

ご冥福をお祈りいたします（合掌）

編集後記

昨年はコロナ禍も一段落し、同好会も活動し、日帰り研修旅行も実施できました。本会報も多くの方々にご協力を賜り発行できました事を厚く感謝いたします。

（編集）広報担当：林 正孝